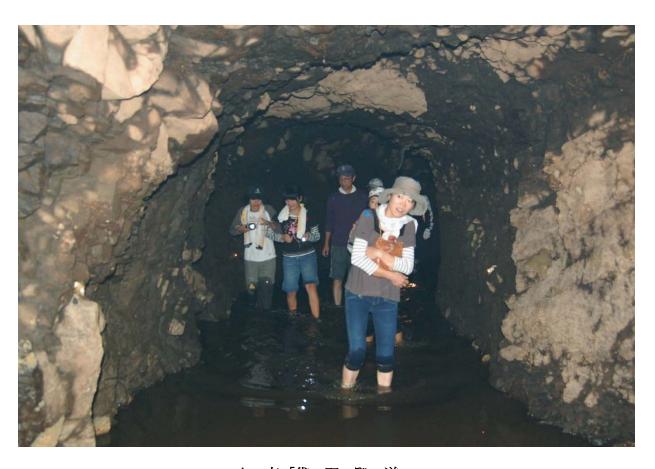
山春地区自治協議会

『地域計画』



山 春 「袋 野 隧 道」

地域計画とは

自分たちで地域の将来像や課題を考え、その課題の解決方法や将来像を実現する方法などをまとめたものです。

地域計画は、うきは市「自治組織条例施行規則 (地域計画の策定)第11条」に「各自治協議会は、地域ごとの地理的な特性、自然、産業、歴史及び文化等の地域資源を活用し、地域の課題を解決するための理念、基本方針及び地域の将来像をとりまとめた地域計画を策定するものとする。」と規定されています。

[目 次]

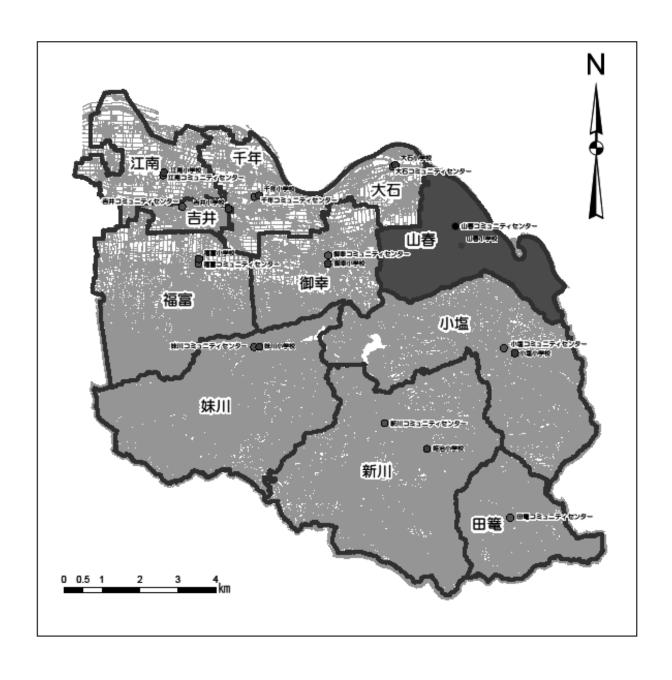
うきは市地区自治協議会における「地域計画」の策定

l. 地域計画(全体計画)策定の流れ	
1. ワークショップによる地域計画策定	3
2. ワークショッププログラム	3
3. 地区自治協議会地域計画日程	3
4. レーダーチャートの活用	4
5. 課題カードの活用	4
6. 地域アンケートの実施	5
7. 12の分野区分(14分野)	6
8. 分野別地域計画の策定	7
II. 山春地区自治協議会地域計画	
はじめに	
1. 山春地区の現状と課題	9
(1) 地域の現状	
(2) 地域の課題	
2. 山春地区がめざす将来像	···10
(1) 地区の目標	
(2)分野(項目)と将来像	
3. 今後の課題	···11
4. 地域計画策定委員名簿	11
5. 資料	···13
(1) 地域計画課題カード	
(2) 地域計画に関するアンケート結果	
(3) 地域計画まとめ	
① 分野別地域計画	
② 分野別計画まとめ	

うきは市 地区自治協議会における「地域計画」の策定

地区自治協議会が発足して2年、地域づくりを主体的に担う組織として徐々に定着してきました。

さらに「市民が主役」の協働のまちづくりを推進する次のステップとして、施策や具体的事業を盛り込んだ概ね5年~10年を期間とする「地域計画」を地域住民自身の手で作成しました。この計画に基づき平成28年度から事業を実施していきます。



| 地域計画(全体計画)策定の流れ

1. ワークショップによる地域計画策定

地区自治協議会における「地域計画」は、地域にかかわるさまざまな立場の人々が参加して、地域の課題を明らかにし、課題を解決するための改善計画を策定しました。この共同作業を総称して「ワークショップ」と呼び住民参加型の活動形態の一つとして位置づけました。

2. ワークショップのプログラム

ワークショップは、自治協議会毎に4回計画され、以下の内容でプログラムされました。

	目的	具体的な内容
第1回	互いに知り合いまちづくりの	「レーダーチャート」を作成し地域課題を明ら
新 I 凹	問題を語る	かにする。
第2回	地域課題の重みづけ(優先順位	「課題カード」を作成し、 地域課題の重みづけ
第 4四	づけ) を行う	や地域の将来像を考える。
第3回	分野別の活動(事業)と将来像	課題を分野別に分類し、分野ごとに活動(事業)
(おり凹)	を作る	と 将来あるべき姿(目標) を考える
第4回	計画の確認・具体的な事業を考	分野ごとに検討した取り組み内容について、優
弗 4凹	える	先順位や時期 を検討し、最終計画に繋げる

また、各ワークショップが実施された後は、当該事務局とコミュニティ支援係で協議し、 まとめを行ないました。

3. 地区自治協議会地域計画日程

うきは市では、自治協議会が設立した2年目、11地区の自治協議会毎に、まちづくりの ための「地域計画」策定を行なうこととなりました。

そこで、1つの自治協議会をモデル地区に指定し、モデル地区の地域計画を先行させることで、他地区の役員さん等が事前に活動内容を把握できるようにしました。

このことで、各自治協議会において、地域計画策定の内容を理解し、ある程度見通しを持った活動が出来る事となりました。

<u> </u>	妹川	新川	田篭	小塩	山春	大石	御幸	千年	吉井	福富	江南
協議会							(モデル地区)				
委員数	20名	11名	15名	21名	27名	39名	22名	27名	16名	15名	24名
第1回		7/29	(水)		8/10	8/24	5/27	8/3	7/17	7/23	7/30
		かわせみ	タホール		(月)	(月)	(水)	(月)	(金)	(木)	(木)
第2回	8/26	8/26	8/31	8/28	9/16	9/25	6/23	9/18	8/20	8/21	9/10
	(水)	(水)	(月)	(金)	(水)	(金)	(火)	(金)	(木)	(金)	(木)
第3回	9/29	9/17	10/1	9/28	10/14	10/21	7/27	10/14	9/24	9/15	10/9
	(\mathcal{W})	(木)	(木)	(月)	(水)	(水)	(月)	(水)	(木)	(火)	(金)
第4回	10/30	10/20	11/12	10/26	11/13	11/25	9/8	11/4	10/20	10/13	11/11
	(金)	(M)	(木)	(月)	(金)	(水)	(火)	(水)	(火)	(火)	(水)

※地域計画策定委員は、公募委員・各種団体役員・自治協議会役員等で構成されています。

4. レーダーチャートの活用

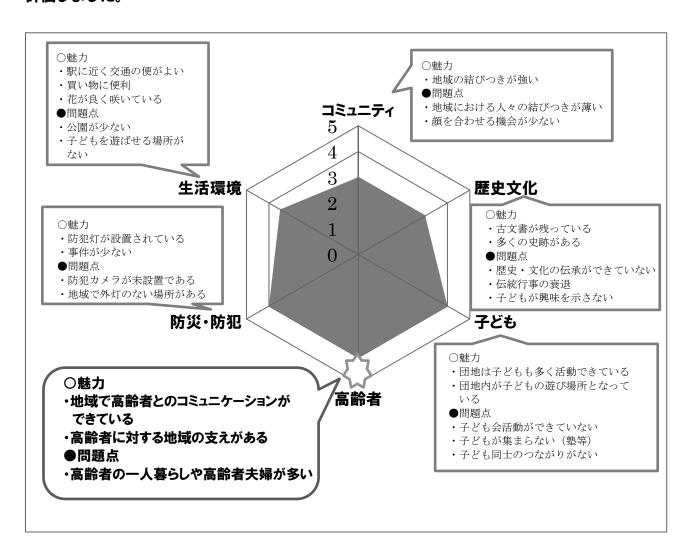
レーダーチャートとは、グラフの種類の一つで、複数の項目の大きさを同じ尺度で一覧し、項目間のバランスや全体的な傾向を図形の形状や大小で把握できるものです。

各項目の軸を図の中心を原点として放射状に伸ばし、それぞれの軸上に各項目の値をプロットします。隣接する項目同士を線分で結んでできた多角形が、対象の各項目の傾向を表しています。

突出して高い項目や低い項目があると対応する角に大きな凹凸ができ、値が全体的に高ければ多角形の面積が広く、低ければ狭くなります。

【レーダーチャート】(例)

地区自治協議会毎に、6つの項目を設定し、項目ごとの魅力や問題点を出し合い、5段階で評価しました。



5. 課題カードの活用

レーダーチャートにおける各項目の「魅力や問題点」から、地域課題を整理して「課題カード」を作成しました。

【地域計画課題カード】(例)

番号毎の太字は、その課題項目の強調すべき事項です。

	(1)	行政区ごとに 自主防災組織 を作り、組織をしっかりすべきだ
	(2)	Uターン の人や移住者を温かく迎える取り組みをすべきだ
	(3)	子ども会 活動を活性化して、子ども同士が繋がりを持つべきだ
	(4)	地域の愛着が生まれるような 清掃・花壇 づくりを行うべきだ
	(5)	小さい買い物 などできない高齢者が増えたので商店などを設けるべきだ
	(6)	森のみどり保全、耕作放棄地の整備など自然を守るべきだ
	(7)	子青て がしやすい環境づくりをつくるべきだ
	(8)	夜の安全のため 街灯 の設置、パトロールをすべきだ
	(9)	地域の活性化を図るため必要な 人材育成 をすべきだ
	(10)	子どもが非行に走らないため、 あいさつ運動 を行うべきだ
	(11)	高齢化が進んでいくため、高齢者の 集まる場所 をつくるべきだ
	(12)	静かな環境 を守るため、コンビニ周辺など深夜の騒音をなくすべきだ
	(13)	地域の活性化を図るため直売所や 観光施設 をつくるべきだ
	(14)	若者同士 が知り合い、交流できる機会をつくるべきだ
	(15)	地域が守ってきた豊富な 歴史的資源 を活用すべきだ
	(16)	高齢者の一人暮らしが増えてきたので 見守り をすべきだ
	(17)	子どもが遊べるような公園を整備すべきだ
	(18)	道路や下水道などの インフラ整備 をおこなうべきだ
	(19)	昔から伝承されてきた 伝統や行事 を受け継いでいくべきだ
	(20)	団地(行政区)内での活発な子どもの活動を続けていくべきだ
	(21)	地域が一体化をするため、イベント等で活性化すべきだ
	(22)	高齢者も含めて 多世代が交流 できる場(知恵や技術を学ぶ場)をつくるべきだ
	(23)	公共交通 が少ないので、みんなが使える交通手段を考えるべきだ
	(24)	空き家 の増加に対して、空き家対策をすべきだ
	. ,	高齢者の 生きがい (出番)づくりをするべきだ
	(26)	地域の安心・安全を守るため 防犯カメラ の設置を行うべきだ

6. 地域アンケートの実施

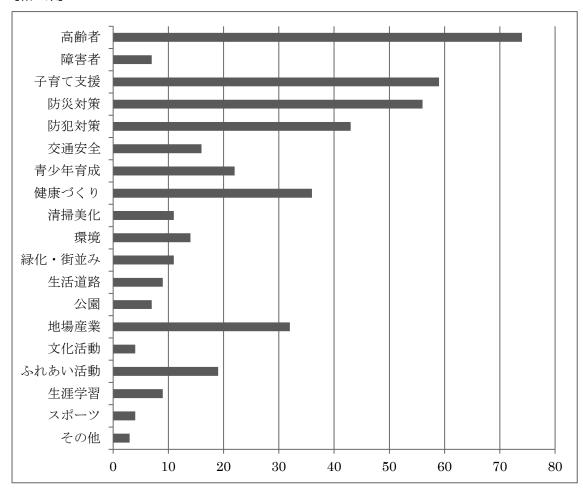
地域計画策定委員会委員だけでなく、より多くの地域住民の「まちづくり」に関する意見を聞くために、各地区で上記の地域課題を踏まえた「アンケート」を作成し、地域計画策定に活用しました。

【アンケート結果】(例)

問2 あなたがお住まいの地域のまちづくりの施策として、重要だと考えることは何ですか? (優先順位が高いものから順に3つ番号に○をつけてください)

① 高齢者の見守り	② 障害者の自立支援	③ 子育て支援
④ 防災対策	⑤ 防犯対策	⑥ 交通安全対策
⑦ 青少年育成支援	⑧ 健康づくり支援	⑨ 清掃・美化活動
⑩ 環境・リサイクル活動	① 緑化・街並み	① 生活道路の整備・管理
① 公園の整備・管理	⑭ 地場産業の育成	15 文化活動の支援
16 ふれあい活動	① 生涯学習活動	18 スポーツ活動
19 その他		

[結 果]



(考 察)

地域のまちづくりの重点施策として、突出しているのは、①高齢者の見守りと、③子育て支援、 次いで、④防災対策、⑤防犯対策となっています。

このことから、増加する高齢者への配慮と次代を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援 すること、また、安心して生活できる地域として防災・防犯対策も求めていることが分かります。

7. 12の分野区分(分野区分の11をさらに①~③に分けると14分野)

課題カードをもとに策定委員が取り組むべき重要なものを選定し、それをグルーピングし12(14)の分野区分を設定しました。

【分野区分】(例)

1	防犯・防災に関すること	9	地域文化の継承および創出に関すること		
2	生涯学習活動に関すること	10	コミュニティビジネス等地域経営に関		
3	環境及び景観保全に関すること	10	ること		
4	人権教育・啓発に関すること		地域課題の解	① 地域振興・コミュニ	
5	福祉および健康増進に関すること	11	決、地域振興及	ティづくり	
C	高齢者等の生きがいづくりに関する	11	び住民交流に	② 地域産業育成	
6	こと		関すること	③ 人口減少・定住促進	
7	青少年の健全育成に関すること	19	その他特に必要があると各自治協議会 認めること		
8	男女共同参画に関すること	14			

8. 分野別地域計画の策定

自治協議会のまちづくりを推進するための事業、12分野毎に「課題カード」や「アンケート」をもとに、現在取り組んでいる活動と新しく必要な活動を洗い出し、今後自治協議会で推進していく事業を明らかにしました。

その後、今後自治協議会で推進していく事業を選出し、優先順位と具体的な事業内容を検討しました。

【分野別論議の内容】(例)

分 野 (目 標)	課 題	行政区の活動	校区の活動	新しく必要な活動
防犯及び防災 に関すること (目標) 「安全・安心 のまちづく り」	○住民の防犯・防災意識を 高めるような取組を行う べきだ○行政区ごとに自主防災組 織を作り、しっかり機能 するようにすべきだ○山間部における災害時の 備えを徹底すべきだ	○挨拶運動○区毎の自主防災組織○防犯灯のLED化	○防災訓練○防災講習会○青パトの巡回○シルバー保安官	○防犯カメラの設置○危険個所マップ○声かけあいさつ運動○防犯灯の増設

【新たに必要な活動】(例)

マハ	自治協議	どこで	なにを	どうする		いつ		
区分	会活動案		なにと	2793	自治協	団 体	行 政	(順位)
新規 ・継続	防災組織 の設置 および講 習会	自治協議 会 (コミセン)	防災組織	設置して研修・講習する	©	〇 区長会	Δ	1
新規 ・継続	防犯カメラの設置	校区内に	防犯カメラ	設置する(陳情する)	0	△ 区長会	©	2
新規 • 継続	危険個所マップ	自治協議会	各区の危険 箇所マップ	作成する	©	〇 区長会	Δ	3

11. 山春地区自治協議会 地域計画

はじめに

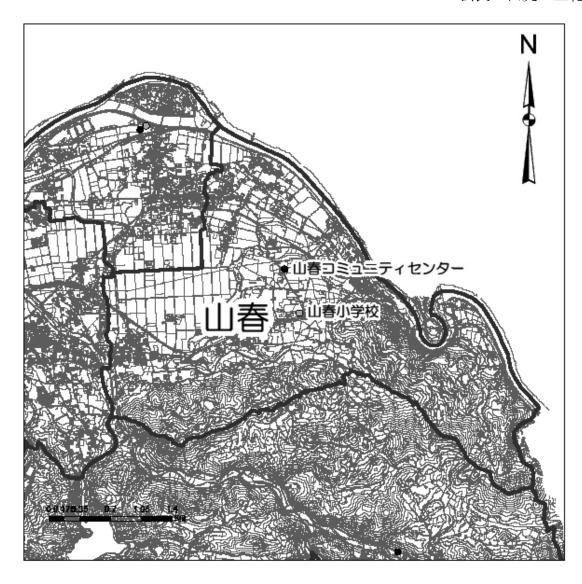
山春地区自治協議会の「地域計画」は、山春小学校区17行政区を対象とした『地域まちづくり計画』です。

この計画は、平成27年度公募委員・自治協議会役員・地域の各種団体代表等で策定委員会を 組織して検討したものです。

今後は、山春地区全体がこのまちづくり計画に基づいて、「自らの地域は自らが創る」を目標にして、多くの住民が参画し活動することにより、安全安心で住んで良かったといえるまちにすることを目指していきます。

そのためにも、一人ひとりの住民の皆さまが、この地域計画の趣旨を理解していただき、まちづくりにご支援とご協力をいただきますようお願いを致します。

山春地区自治協議会 会長 田尻 正範



1. 山春地区の現状と課題

(1)地域の現状

【山春地区の人口・世帯の状況】

平成27年4月1日現在

行政区名	世帯数	人口	65 歳以上	高齢率	75 歳以上	後期高齢率	15 歳未満	年少率
吉広	84	230	74	32.2%	31	13.5%	33	14.3%
下組	66	216	63	29.2%	41	19.0%	23	10.6%
上組	62	188	61	32.4%	41	21.8%	23	12.2%
中園	29	116	31	26.7%	15	12.9%	23	19.8%
国本	79	303	87	28.7%	51	16.8%	35	11.6%
大野原	54	183	53	29.0%	30	16.4%	28	15.3%
北原	61	144	63	43.8%	31	21.5%	13	9.0%
保木	47	141	40	28.4%	19	13.5%	15	10.6%
畑中	25	81	27	33.3%	15	18.5%	7	8.6%
荒瀬	40	115	51	44.3%	25	21.7%	7	6.1%
袋野	57	174	68	39.1%	33	19.0%	13	7.5%
川篭石	43	139	59	42.4%	32	23.0%	9	6.5%
三春原	60	169	58	34.3%	27	16.0%	17	10.1%
東長瀬	40	123	49	39.8%	26	21.1%	5	4.1%
西長瀬	36	101	41	40.6%	23	22.8%	6	5.9%
原口	78	245	86	35.1%	46	18.8%	23	9.4%
古賀	41	139	54	38.8%	30	21.6%	13	9.4%
合計	902	2,807	965	34. 4%	516	18. 4%	293	10.4%

(2)地域の課題

山春地区は、うきは市の東部に位置し、大分県日田市に接する地域で、国道210号線や 県道保木・吉井線沿いを中心に17の行政区からなる、世帯数900、人口2.800名を数える 果樹やお茶の栽培が盛んな地区です。

また、北部には、筑後川が流れ、350年前の大庄屋「田代重栄」・「田代重仍」親子が、私財を投じて完成させた歴史的建造物「袋野ずい道」(かんがい用トンネル)があります。

しかし、少子高齢化・過疎化・核家族化の動きは、地域の共生力を脆弱化させ、17の行政区での様々な活動に支障をきたすようになり、地域コミュニティによる地域力の再生が求められるようになっています。

したがって、今後、地域住民が山春地区自治協議会のもとで連携することにより、地域の 課題解決が図られ、「自分たちの住んでいるまちを自分達でよくしていこう」という視点か ら、自助・互助・公助の活動や、協働のまちづくりが推進されて行くと考えられます。

2. 山春地区がめざす将来像

(1)地区の目標 「誰もが生き生きと安心して住める元気なまち山春」

- ○「誰もが生き生きとして住みたくなる山春」
- ○「人口が増えて安心出来る町 山春」
- ○「企業誘致や地場産業育成により若者が安心して住める山春」
- ○「安全・安心と地域資源を活用した元気なまちづくり」

(2) 分野(項目)と将来像

山春地区将来像を達成するための分野(項目)毎の将来像

No.	公 斯	予(項目)	山春地区まちづくりの将来像
INO.	刀利		うきは市まちづくりの将来像(総合計画)
1	 『左※□ スみィド『左	災に関すること	防犯防災体制作りで安心安全なまちづくり
1	MANUTA CAN	火に対すること	・防災意識が広まり住民の安心度が高まっています
2	上 涯学翌任	動に関すること	生涯にわたって学び続けるまちづくり
2	工性子目扣	動に関すること	・生涯を通した学習が盛んになっています
3	環境及び景	は観の保全に関す	先人が導いた水で豊かな緑作りとゴミのない美しいむらづくり
	ること		・快適な暮らしができています
4	人権教育·	啓発に関するこ	様々な個性を尊重するまちづくり
4	と		・全ての人の人権が大切にされています
5	福祉及び健	は康増進に関する	誰もが明るく元気に過ごせるまちづくり
ى ن	こと		・お互いに支え合う地域ができています
6	高齢者等の	生きがいに関す	楽しく思い出話ができる場所づくり
0	ること		・高齢者が地域でいきいきと暮らしています
7	青少年の健	全育成に関する	笑顔で元気にあいさつできる子どもづくり
7	こと		・青少年が健全に成長しています
8	男女共同参	画社会の推進に	女性が活躍し男女が共に夢を育むまちづくり
0	関すること		・男女が互いに認め合い尊重しています
9	地域文化の	継承及び創出に	地域の歴史と伝統を活かしたまちづくり
9	関すること		・伝統と文化を守られ受け継がれています
10	コミュニテ	イビジネス等地	地域資源を活かすまちづくり
10	域経営に関	すること	・地場産業がいきいきとしています
	地域課題	地域振興、コミュ	山春ができた歴史をひもとき後世につたえよう!
	解決、地域	ニティづくり	・自治協議会の活動が活発になっています
11	振興及び	地域産業育成	雇用が充実し安定したまちづくり
11	住民交流		・新しい産業が活発化しています
	に関する	人口減少、定住促	Welcome 山春、短期滞在型の空き家対策
	こと	進	・誰もがいきいきと安心して暮らしています
12	その他特に必要があると認		・コミュニティセンターの整備(事務室の拡張)
	めるもの		・地域振興 ・コミュニティビジネス 等

3. 今後の課題

以上のように、山春地区の将来像**「誰もが生き生きと安心して住める元気なまち山春」**を実現し、人と自然が共存し、大人から子どもまで集い・交流し生き生きと生活でき、地区外の人々との交流が図れる安全で住みよい地区を実現していくための具体的な計画を策定することができました。

しかしながら、山春地区には、防犯及び防災(自主防災組織)、高齢者問題(高齢者の生きがい(出番)づくり)、青少年の健全育成(子育てサポート)、地域振興、コミュニティづくり、 人口減少・定住促進対策や企業誘致等種々の課題があります。

今後、課題解決に向けた取組は、山春地区17の行政区全住民の理解と協力がなければ推進していくことは困難です。

したがって、山春地区の活動を地域に理解してもらうため広報や活動の啓発を行っていく必要があります。

4. 地域計画策定委員名簿

No.	委 員 名	所属(役職)	行政区	備考
1	高浪 廣海	一般公募	国 本	
2	久保田一徳	一般公募	上組	
3	田邊 敏文	一般公募	吉広	
4	江藤 道弘	一般公募	下 組	
5	後藤 和徳	一般公募	古 賀	
6	局 章	区長会	北原	
7	諫山 哲雄	区長会	袋 野	
8	大森 次徳	区長会	川篭石	
9	石井 昭徳	区長会	東長瀬	
10	後藤 一善	区長会	古賀	
11	熊懐 敦子	女性の会	吉 広	
12	中村 聖子	女性の会	下 組	
13	秦 ひとみ	女性の会	原口	
14	河北 幸高	小学校PTA	吉 広	
15	河北 和彦	福祉委員	吉 広	
16	三善 和孝	消防分団長	下 組	
17	佐藤 幸雄	交通指導員	下 組	
18	佐々木芳幸	防犯協会	国 本	
19	古賀 靖子	あいの会	袋 野	
20	伊福 良雄	山春クラブ	原 口	
21	佐々木勝清	少年補導員	大野原	
22	田尻 正範	自治協議会会長	吉 広	
23	田邊 利治	自治協議会副会長	下 組	

24	白石 朋美	自治協議会副会長	国 本	
25	佐々木浩祐	事務局長	国 本	
26	石井はる子	事務局員	東長瀬	
27	橋本 哲子	会 計	下 組	

5. 資料

(1)地域計画課題カード

平成27年度山春地区自治協議会地域計画策定委員会

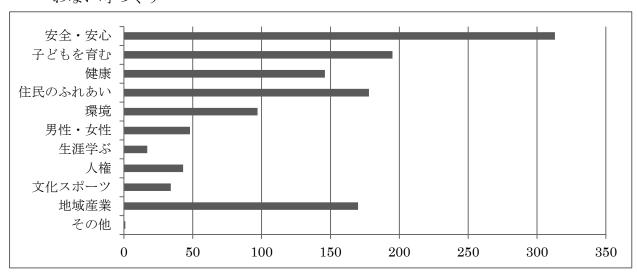
地域計画課題カード

あなたが、課題だと思う項目に✓チェックをしてください。

□ (1) 転落のカ	も 危険がある川などの 柵設置 を行うべきだ
□ (2) 地域で	高齢者 の 支援 を行えるような取組を行うべきだ
□(3)自治協調	義会の活動をさらに PR し、住民の認知度を高めるべきだ
□ (4) 昔から(云承されてきた 伝統や行事 を受け継いでいくべきだ
□ (5) 地域の	安全・安心を守るため 防犯カメラ の設置箇所を増やすべきだ
□ (6) 学童保 育	育 の体制を整えるべきだ
□ (7) 交通の(更を良くするため、 公共交通 の整備をするべきだ
□(8)地域資源	原 (歴史的資産)の PR をもっと積極的に行うべきだ
□ (9) 地域の•	-体感 を高めるための取組を行うべきだ
□ (10) 住民の	防犯・防災意識 を高めるような取組を行うべきだ
□ (11) 高齢者 (の 生きがい (出番)づくりをするべきだ
□ (12) 子育て る	を地域で サポート できるようなシステムを検討するべきだ
□ (13) 地域住身	民が集まり、 交流 できる 機会 を作る(増やす)べきだ
□ (14) 公園の	整備など子どもの 遊び場 づくりをするべきだ
□ (15) 豊かな	自然環境を守るため、 環境美化 へ向けた取組を行うべきだ
□ (16) 夜の安全	全のために 街灯 の設置をするべきだ
□ (17) 地域の	歴史や文化 を受け継いでいく人材を育てるべきだ
□ (18) 子育でt	世代 同士で交流できるような取組を行うべきだ
□ (19) 地域活動	動の担い手づくりのための 人材育成 を行うべきだ
□ (20) 高齢者 (D 活動 を充実させ、より多くの人が集まれる環境づくりをするべきだ
□ (21) 耕作放 3	棄地 の整備や有効活用した取組を行うべきだ
□ (22) 行政区	ごとに 自主防災組織 を作り、しっかり機能するようにすべきだ
	也域資源 を有効に 活用 するための取組をするべきだ
	こ対する 見守り などの支援を徹底するべきだ
, , – , .	舌性化に向けた 地場産業 の育成に取り組むべきだ
	★ が知り合ったり、交流できる場をつくるべきだ
	者や移住者を温かく迎え交流できる場をつくるべきだ
	少・定住促進 対策に取り組むべきだ
, ,	りについて世代を超えて自由に語れる場をつくるべきだ
	が学び育つための 地域行事 を検討するべきだ
	ニティセンターの 活用プラン づくりを行うべきだ
, , ,	道)の整備 を行うべきだ Nightn)できょう Nach State またいまた。
, ,	が増加してきたことに伴う対応をすべきだ。 ************************************
■ □ (34 <i>)</i> 雇用の	削出を図るため、 企業誘致 を行うべきだ

(2)地域計画に関するアンケート結果(山春地区自治協議会)

- 問1 あなたがお住まいの地域のまちづくりの将来像として、重要だと考えることは何ですか? (優先順位が高いものから順に3つ番号に○をつけてください)
 - ① 安全・安心なまちづくり
 - ② 子どもたちを育むまちづくり
 - ③ 健康で共に生きるまちづくり
 - ④ 住民のふれあいや支え合いのあるまちづくり
 - ⑤ 環境にやさしい緑豊かで快適なまちづくり
 - ⑥ 男性も女性も活躍できるまちづくり
 - (7) 生涯にわたって学び続けるまちづくり
 - ⑧ 人権にやさしいまちづくり
 - ⑨ 文化やスポーツが盛んなまちづくり
 - ⑩ 地域の産業が盛んなまちづくり
 - ① その他 ○土砂災害警戒区域になっているので住むのが不安だ ○子どもたちがする スポーツ、その他の事をみんなが見に行くことも必要だと思います ○自然は売れます、 環境のよさを出して野菜、果物を買ってもらいましょう ○ボケないためにも必要です、 私もボケないようにと思っていますから、おしゃべりして、笑って、元気な姿を見るのは いいものです ○老後の生活が安定して安心できる町づくり ○差別なく人の悪口を言 わない町づくり



【考察】 地域のまちづくりの将来像

地域のまちづくりの将来像として、優先順位が高い三つは、①安全・安心なまちづくり、 ②子どもたちを育むまちづくり、④住民のふれあいや支え合いのあるまちづくりが挙げられ、次いで⑩地域の産業が盛んなまちづくり、と③健康でともに生きるまちづくりとなっています。

このことから、山春地区住民の将来像として、安心して生活でき、健康でふれあいや支え合い、子どもを育むまちづくりを求めていることが分かります。

しかし、もう一つの将来像として、地域活性化に向けた地域産業の発展が求められてい

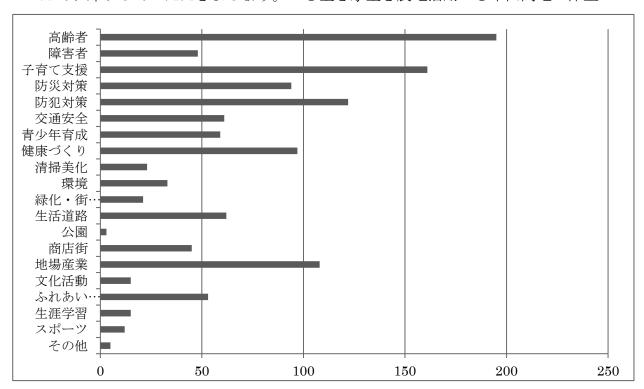
ます。

問2 あなたがお住まいの地域のまちづくりの重点施策として、重要だと考えることは何ですか? (優先順位が高いものから順に3つ番号に○をつけてください)

- ① 高齢者の見守り
- ② 障害者の自立支援
- ③ 子育て支援
- ④ 防災対策
- ⑤ 防犯対策
- ⑥ 交通安全対策
- ⑦ 青少年育成支援
- ⑧ 健康づくり支援
- ⑨ 清掃・美化活動
- ⑩ 環境・リサイクル活動

- ① 緑化・街並み
- ② 生活道路の整備・管理
- ③ 公園の整備・管理
- (4) 商店街の活性化
- ⑤ 地場産業の育成
- (6) 文化活動の支援
- ① ふれあい活動
- 18 生涯学習活動
- (19) スポーツ活動

② その他 〇土砂災害警戒区域は適当に国が決定したそうなので危険でないのなら区域から外してほしい 〇安心して、生活するためにもおまわりさんにパトロールしてもらい、悪い事などがおきないようにしていただきたい。 〇うきは市はテレビにも出ます、うきは市に来た時道の横に草が生えているのを見てがっかりするのではないかと思います。道路の草を切って「うきは市はキレイな町ね」と言われてほしいです、そしてお買い物をして楽しんでお帰りしていただきましょう。 〇空き家空き農地活用 〇中山間地の保全



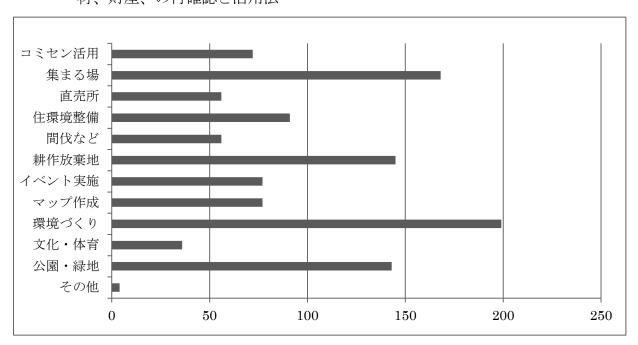
【考察】地域のまちづくりの重点施策

地域のまちづくりの重点施策として、突出しているのは、①高齢者の見守りと③子育て

支援で、次に多いのが⑤防犯対策と⑩地場産業の育成となっています。

このことから、増加する高齢者への配慮と次代を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援すること、また、安心して生活できる地域として防犯対策が、求められています。 さらに問1にもあったように⑤地場産業の育成が求められています。

- 問3 あなたがお住まいの地域の魅力をより高める為にはどんなことに優先的に取り組むべき と考えますか? (優先順位が高いものから順に3つ番号に○をつけてください)
 - ① コミュニティセンター (自治協議会施設) 活用プランづくり
 - ② みんなが集り・交流できる場所づくり
 - ③ 野菜などの直売所づくり
 - ④ 道路・下水道などの住環境基盤の整備
 - ⑤ 間伐などの山の手入れ、森づくり
 - ⑥ 耕作放棄地の整備、美しい里山づくり
 - ⑦ 古道など散策道路整備&イベント実施
 - ⑧ 小さな魅力スポット発掘&マップ作成
 - ⑨ 交通の便がよい環境づくり
 - ⑩ 文化・体育的イベント実施
 - ① くつろげる公園や・緑地の整備
 - ② その他 ○水辺を利用し膝下ぐらいまで水が流れるような場所藤波と調音の滝を合体 したような所 ○年寄りだけできめない。中高生が大きくなってうきはに帰って来られ るよう場つくり ○農薬汚染の無い町つくり ○防火用水がほしいです ○地域の人 材、財産、の再確認と活用法



【考察】地域の魅力をより高める為に優先的に取り組むべきと考えること

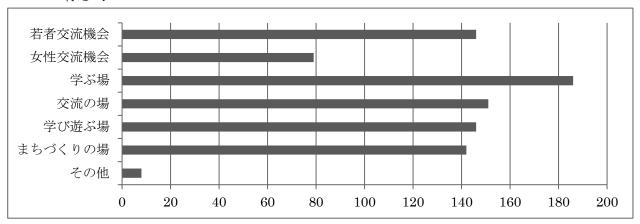
地域の魅力をより高める為に優先的に取り組むべきと考えることとして、突出している

のは、⑨交通の便がよい環境づくり、②みんなが集り・交流できる場所づくりであり、次いで①コミュニティセンター(自治協議会施設)活用プランづくりです。

さらに、⑥耕作放棄地の整備、美しい里山づくり、⑪くつろげる公園や・緑地の整備が あげられています。

このことから、山春地区住民の地域づくりの目標としては、交通の便のよい環境と、コミュニティセンターを活用したみんなが集まり・交流できるまちづくりが求められていることが考えられます。

- 問4 あなたがお住まいの地域のつながり、一体感をより高めるために何をしたらよいと考えますか? (優先順位の高いものから順に2つ番号に○をつけてください)
 - ① 若者同士が知り合ったり、交流できる機会をつくる
 - ② 女性(お嫁さん含む)同士が知り合ったり、交流できる機会をつくる
 - ③ おじいちゃん、おばあちゃんの知恵・技術を学ぶ場をつくる
 - ④ リターンの人や、移住者を温かく迎え交流できる場をつくる
 - ⑤ こどもが学び・遊ぶ場をつくる
 - ⑥ まちづくりについて世代を超えて自由に語れる場をつくる
 - ⑦ その他 **○**地域の人がみんな参加して出来る行事、スポーツ大会など行い話し合い食事などする ○公的立場の人と話す場 ○仕事中心の暮らしではなく、時間にゆとりの有る町



【考察】地域のつながり、一体感をより高めるために何をしたらよいと考えるか

地域のつながり、一体感をより高めるために何をしたらよいかで、突出しているのは、 ③おじいちゃん、おばあちゃんの知恵・技術を学ぶ場をつくるで、次に4つ①若者同士が 知り合ったり、交流できる機会をつくる、④ U ターンの人や、移住者を温かく迎え交流で きる場をつくる、⑤ こどもが学び・遊ぶ場をつくる、⑥ まちづくりについて世代を超えて 自由に語れる場をつくるが並んでいます。

このことから、山春地区全体として、コミュニティセンターを中心とした、さまざまな場(学び・交流・遊ぶ・語る)づくりが求められています。

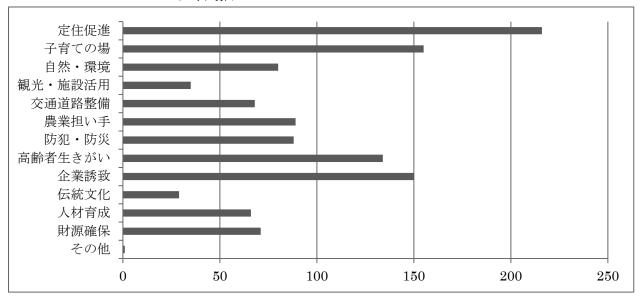
問5 あなたのお住まいの地域の今後10年間のまちづくりにおいて、今真っ先に手を打つべき と考える施策は何ですか?(優先順位の高いものから順に3つ番号を記載ください)

① 人口減少·定住促進対策

⑦ 防犯・防災

- ② 子育てのしやすいまちづくり
- ③ 自然・環境整備
- ④ 観光·施設活用
- ⑤ 交通・道路整備
- ⑥ 農林業の担い手づくり

- ⑧ 高齢者の生きがいづくり
- ⑨ 雇用の創出・企業誘致
- ⑩ 伝統文化の伝承・教育
- ① まちづくりをする人材育成
- ② 地域が自立するための財源確保
- ③ その他 ○産婦人科の病院誘致 ○子どもに地域の良さを、大人たちがきちんと伝える こと ○野良猫



【考察】今後10年間のまちづくりにおいて、今真っ先に手を打つべきと考える施策は

今後10年間のまちづくりにおいて、今真っ先に手を打つべきと考える施策として、突出しているのは、①人口減少・定住促進対策です。次に②子育てのしやすいまちづくり、⑨雇用の創出・企業誘致が求められています。

また、一方では、⑧高齢者の生きがいづくりが求められています。

このことから、まちづくりの基盤としての、人口減少・定住促進対策が第1にあげられ、このことを推進していくための、子育てのしやすいまちづくりや雇用の創出・企業誘致が求められていると考えられます。

間6 その他ご意見があれば、なんでもご自由にお聞かせください。

- ○行政が、地域の環境を、また住民の交流を改善しようとすればするほど、住民の参加を強制してしまっているという面が出てきている。住民からの要請まで待ってからやり始めるのも一つの手かも・・・難しいことですが
- ○他の地域をどんどん視察して、良いところを取り入れて欲しい 災害時は近くの人 どうしの声掛けが大事、昔ながらの「向こう 3 軒両隣」の単位を集め組織を作ると いいと思います。
- ○以前より人と人との交流、近所つきあいなど少なくなってきている高齢化社会の中でもっとふれあいを多くする企画や話し合いの場、交流など簡単に参加できることを企画して下さい。
- ○ダムの管理は国土交通省になっています。流す水の量など市役所には情報が伝わっ

ていません。市民の安全を守るためにも情報把握できるようにしてほしいですね。

- ○せっかくのバイパス 210 号線の歩道や道路の端が草だらけです、植木の手入れ等無理ならば田主丸方面のようになにも植えていない方がいいと思います、毎日通りながら、やぶ道を通っているようです、よそから来た人達にも印象が悪いと思います
- ○どんな一人暮らしでも住み良いように自殺のない地域作りを願います
- ○防災に力を入れてほしい、特に水害
- ○今、空き家になっている保育園又は小学校旧教室等を、もっと有効に利用する事、 例えば老人と子ども達とのふれあいの場老人の方から学ぶ事は子ども達にとって、 すばらしい体験に成り、子ども達からは、笑いと元気を老人の方々に、核家族が増 える今ぜひ勧めてもらいたいと思います。
- ○私の、隣組は12戸ありますが空き家が3戸もあります、年々家は荒れていますが 夜はその家の前は恐くて通れません、台風の時等こわれて危険だと思います、どの 集落も空き家が多くなっています、事故がおきてからでは不安です。
- ○川は上流より下流が狭いのでは、大雨の時は小屋の中は川の様に水が流れました。 川の整備は26年度にしていただくと聞いていましたがそのままです。中園地区は広 い川になっていますが、上組はそのままです。
- ○うきは市もだいぶ名が知られてきた今、もっと観光できる場所やくつろげる場所が 必要だと思います。そしてこの街に住みたいとおもってもらえる街づくりをしてい かなくてはいけないと思います。買い物ができる所、食事ができる所などを増やし、 住みやすい町づくりをして欲しいです。そして犯罪のない豊かな街にしていかなく てはいけないと思います。安全安心に遊べる場所を作り伸び伸びと子育て出来る環 境を作っていけたらと思います。
- ○家庭内においても、顔を合わせ語り合える家庭をめざす。
- ○安心して家族が一緒に生活出来る町づくり。
- ○家族で夢を持つことの出来る社会づくり。
- ○どの項目も大事な件ですが、特に、選ぶのが大変,環境整備施設活用等に人の流れ、動きが併せて出てくると活気ある交流、学びの場となり、平和な町づくりとなるような
- ○私の家の近くに川があります、今年1匹ホタルが来ました。川を自然な川にして、 たくさんホタルを飛ばしてほしいです。
- ○ちゃんと働け、下水道はまだか、いつまで待たせるのか早くして
- ○アンケートは結構ですが、回答の全てが小さな自治協議会でできる施策か?疑問を、 持ちます
- ○定年後時間の余裕がある方へ生きがいを求めるような子供さん若い方とのふれあい の場があってもよいのでは・・・出合いカフェを・・・(年齢関係なく)
- ○バスで病院に行く老人は時間の早い時は寄る所がありません、暑い時、職員の人に、 外に椅子はあると言われました、日はカンカンと照っていました、寒い日もありま す。せめて時間待ちの入り口の所に長椅子の1つでもおいていただければ幸いです。 図書館で本を読むのはいつも4人か、5人、です。老人にも涼しい所を下さい、立派

な建物ばかりで障害者、老人の立ち寄るところはありません。

- ○ウォーキングの途中歩道が草ボウボウで通れない場所が有ります!区長さんは自分 のテリトリーをチェックすべく指導をお願い致します。
- ○老人の事も大切ですが次世代の子供達の事も大切に考えるべきだと思います
- ○うきはブランド推進等の活動をよく目にします、福岡市内や県外で「うきは」の文 字を見ると嬉しくなります!これからもがんばってください!
- ○地域が元気になっていく様なイベント、寄り合いをやってほしい
- ○現代はプライバシーや個人情報等で地域に入り込みにくい世の中ですが、10~1 5年前の隣近所のつながりが深かった頃の良い面も見直して温かい山春地区になる よう協議実行してください。
- ○我が家もそうですが、若者が働ける企業など魅力ある山春にするには、どうするの かを、真っ先に考えてほしいと思います。でないとどんどん若者は魅力ある場所へ と出て行ってしまいます。だから子供達の楽しそうな声も聞こえず、活気がありま せん
- ○現代は高齢者の方も若い方も生活にゆとりがなく人間関係がむずかしいです。 もっと若い方の力を借りて頼りにして行ったらいい世の中になれそうです、そのため にも若い人が意欲的になるような仕事、企業を誘致してもらいたい。そして高齢者の 方も、長い目でささえて頂けたら、また指導などしてもらうとありがたいと思います
- ○他の市町村のまねをせず、浮羽らしい落ち着いた町つくり(緑豊かな)が必要だと 思います。
- ○今後、各区長の仕事や、出事を負担にならない程度に、して頂きたいです、お願いし ます
- ○どの質問にも、現実的に出来ないものがある。実際今後出来る事をしなければいけ ないと思う
- ○今後10年間の町づくりにおいて....人口減少、交通の不便さいろいろ有ります。 子供さんはこんな田舎に住む事はないと思います。若い人達にバトンタッチして行け る様なうきはにしてもらいたいです
- ○安心安全な町づくりを希望します
- ○コミュニティセンターが高齢者にはもっとも不便な地にある。
- ○小さな集落でも広場が必要
- ○浮羽工業団地(川籠石)なにか早くやってほしい
- ○コミュニティセンター組織の行事等、計画等をリアルタイムで周知できるような体 制を作ってもらいたい。
- ○詳しいことがわかりませんので無記入です。このアンケートは、強制ですか?
- ○子供たちが遊ぶ場所が少なすぎる!
 ○公園を造って欲しい

- ○医療費助成をお願いしたい。
- ○実行して下さい。
- ○地域が若返るために自治協議会の役員の若がえりが必要。

ご協力ありがとうございました!

(3)地域計画まとめ

① 分野別地域計画

分野 No.	分 野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
	防犯及び防災	○転落の危険がある川などの柵設置を行う	○消防団の支援	○生活安全パトロー	○自主防災組織の育成	●自主防災組織の育成
	に関すること	○地域の安全・安心を守るため防 犯カメラの設置箇所を増やす	○防犯灯(街灯)設	ル	○各区の防災マップ作成	●消防団支援
	に戻りること	元双アクジ版画画川で相()	置	○防災講習会	○通学路の安全確保(点検)	●生活安全パトロール
	(目標) 「防犯防災体制	○住民の防犯・防災意識を高める ような取組を行う	○自主防災組織(活	○救急講習会	○危険個所のチェック	○自主防災組織づくり
I	作りで安心安全	○夜の安全のために街灯の設置を	動はしていない)		(情報の共有)	○防災、救急講習会
	なまちづくり」	する ○行政区ごとに自主防災組織を作	○カーブミラー磨き		○子どもの見守り	○自主防災連絡会議の設立
		り、しつかり機能するようにする	(子ども会)		(畑・玄関・地域から)	○防犯・防災のマップづくり
		○道路(歩道)の整備を行う			○自主防災連絡会議設立	○子どもの見守り地域組織づくり

豆八	白沙拉莱人还到安	どこで	なにを	どうする			いつ	
区分	自治協議会活動案		なに を	2793	自治協	団 体	行 政	(順位)
新規·継続	自主防災連絡会をつくる	自治協議会(安全防災部会)で	自主防災組織	自主防災組織育成 自主防災組織づくり 防犯、防災マップづくり	©	○ (各区長、防 災関係者(団 員、OB))	Δ	1
新規·継続	消防団支援	各行政区で 分団の地域で	財政的支援 団員確保支援	・団員との交流 ・区民の理解を得る(人的・ 財政的)	0	◎ (各行政区)	0	2
新規·継続	生活安全パトロール	自治協議会(安全防災部会) で	パトロールボランティア 地域での見守り	ボランティアの拡充 活動内容の充実(回数) 地域での見守り組織づくり	©	○ (関係団体、 ボランティ ア)	Δ	3

-21 -

分野 No.	分 野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
	生涯学習活動	○地域活動の担い手づくり		○グラウンドゴルフ	○高齢者に対するサークル	●子育てと教育を進める会
	工涯子自泊到	の人材育成を行なう		大会	活動	フルーツコンサート
	(II +#)	○あいさつや日常会話など		Oフルーツコンサー	○活動の場づくり	●通学合宿
2	(目標)	を通して繋がりの希薄化		F	(各種教室開催)	●高齢者に対するサークル活動
	「生涯にわたっ	を防ぐ		○さくらまつり	○地域間・世代間交流	○グラウンドゴルフ大会
	て学び続けるま	○各種教室(サークル)活動			○知恵や知識の活用の場づ	○さくらまつり
	ちづくり」	を行なう			< 9	
		○高齢者の生きがい(出番)			○リーダー育成・発掘	
3		づくり、学習の場づくりを				
		行なう				

- 22 -

豆八	卢 沙拉莱	どこで	なにを	どうする		だれが		617
区分	自治協議会活動案		なにを	2990 T	自治協	団 体	行 政	(順位)
新規·継続	子育てと教育を進め	自治協議会	フルーツコンサート	小学校体育館を使用	©	0	\triangle	1
新規·MM	る集い			して実施		(小学校)		
本と十日。 ◇休べ字	子育て支援	実行委員会	通学合宿	みんな館を活用して	0	0	^	0
利乃兄。邢丕形心				実施		(実行委)	\triangle	2
如相。 姚结	高齢者に対するサー	4 W. H. 24 A		高齢者ニーズの把握	0	0	^	3
新規·継続	クル活動	自治協議会	各種講座の開催	と、高齢者を活用	0	(老人ク)	Δ	3

No.	分 野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
	環境及び景観	○交通の便を良くするた	○子ども会のカーブミ	○全校区一斉の道路	○将来の為に桜を植える	●全校区一斉道路河川愛護
	保全	め、公共交通の整備を	ラー磨き	河川愛護	○ゴミの不法投棄防止巡回	●道路に花を植える
	保全	行なう	○道路河川愛護の折に		活動	(サルビアロードみたいに)
	(目標)	○豊かな自然環境を守る	街灯清掃			●水辺の清掃、きれいな小川の
	「先人が導いた 水で豊かな緑作	ため、環境美化へ向け	○月1回の道路清掃			再生
3	かとゴミのない 美しいむらづく	た取組を行う	○廃品回収(中学生)			○集落内の交通安全看板設置
		○耕作放棄地の整備や有	○井延川清掃活動			○不法投棄防止巡回活動
		効活用した取組を行う	○集落内の交通安全看			
			板設置			
			○老人会、子供会によ			
			る交通安全看板作り			

- 23 -

17八	点 沙劫关人还到 <i>中</i>	18 > -5	なにを	ぼるナフ			いつ	
区分	自治協議会活動案	どこでなにを		どうする	自治協	団 体	行 政	(順位)
新規·継続	送 收悉誰	各行政区	道路・河川	整備を行なう		0)	1
村 万兄 • 吓还的几	追 昭发接	10000000000000000000000000000000000000			O	(行政区)		1
安丘士田 。	バイパスフラワーロード	バイパス	木を切って花を植える	カバープランツ	○ (区長会、	〇 (区長会、老	(2
新規・継続 4			(見通しを良くする)		9	人クラブ)	O	2
新規・継続	水辺の清掃	集落周辺	草刈り、ゴミ拾い	定期的に (短い周期で)	0	◎(行政区)	Δ	3

分野 No.	分 野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
	人権教育・啓 発	○ 人権教育・啓発 の推進		○人権講演会	〇人権学習(区長会・各部会)	●人権講演会
		を行なう			〇人権の花の栽培	●人権学習(区長会・各部会)
4	(目標)					●人権の花の栽培
	「様々な個性を					
	尊重するまちづ					
	< 9]					

24 –			18 > -5	₩,) + ₩	18547		だれが		いつ
_	区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする -	自治協	団体	行 政	(順位)
	新規·継続 人権講演会		自治協議会	人権に関する講話	みんな館で講師を招	©	○(総務地	^	1
	和龙•松凯	八唯時供公	日日開發云		聘して実施	9	域振興)		1
	新規・継続	人権学習	自治協議会	人権に関する学習会	区長会・各部会を対象	0	0	^	9
	和15克。	(区長会・各部会)			に実施		(区長会等)		2
	新規・継続	人権の花の栽培	自治協議会	ひまわりの花の栽培	地区の中で場所を検	0	0	Δ	3
					討して植える	(部会)	(教育文化)		ა

ı		

No.	分 野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
	福祉及び健康増進に関する	○交通弱者のための支援を行う	○隣組長が文書配布 時に声かけを行な		○コミュニティバスの運行○一人暮らし高齢者交流会	●一人暮らし家庭のマップづくり●高齢者への見守り・声かけ
	28	○増加する高齢者に対す る 見守り 活動を強化す	う ○寄り合い活動	・見守り・声かけ ○福祉大会の開催	○買い物代行○子どもと高齢者の交流	●子どもと高齢者の交流
5	「誰もが明るく」	る ○ 一人暮らし高齢者 の見			○一人暮らし家庭のマップ づくり	○福祉大会の開催
	元気に過ごせるまちづくり」	守りなどの 支援 に力を 入れる			○弁当配食サービス	

25									
I	区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ
	公 分	日 日 日 肋	2 - 0	なにせ	C 7 9 Q	自治協	団 体	行 政	(順位)
	新規·継続	地域福祉の充実	自治協議会	一人暮らし家庭のマ ップづくり	行政区毎に作成する	0	◎ (行政区)	Δ	1
	新規·継続	高齢者支援	自治協議会	高齢者への見守り・声 かけ	健康福祉部で計画し 実施する	0	◎(行政区)	Δ	2
	新規·継続	子どもと高齢者の交流	自治協議会	ふれあい活動	みんな館で福祉委員 を中心に実施	0	0	Δ	3

No.	分 野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
	高齢者等の生	○高齢者の生きがい (出	○寄り合い会	○福祉のつどい	○洋式トイレを増やすべき	●福祉のつどい
	きがい	番) づくりを行なう	○お宮掃除(月末)	○高齢者グランドゴ	だ	●気軽に立ち寄れるサロン作り
	(目標)			ルフ大会	○高齢者向けの講座開設	●高齢者同士の助け合い
	(日保) 「楽しく思い出	○高齢者に対する見守り		○健康福祉部会研修	○買い物支援 (車での送迎)	
6	話ができる場所	などの支援を徹底する		会	○高齢者同士で助け合い活	
				○高齢者料理教室	動(自分の特技を生かす)	
	づくり」			○ひとりぐらし高齢	○気軽に高齢者の方が立ち	
				者の方の昼会合	寄れるサロンづくり	

- 26 -

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする		だれが		いつ
上 万	日佰励議云伯劉采	2 _ 0	なにを		自治協	団 体	行 政	(順位)
新規·継続	福祉のつどい	自治協議会	講話とふれあい活動	コミセンで福祉委員	0		^	1
材 及是 杯丛形的	間似りっとい	日任助戦士	講品で 今4 (4) (石里)	を中心に実施	9)	O	\triangle	1
新規·継続	高齢者のサロン	みんな館にて	サロン (山春全体の楽	交流と健康増進に取	0	^		2
材 万兄 * 邢丕 於元	高即有の リロノ	みんは暗にく	しみ所)	りくむ	0	\triangle	O	∠
新規・継続	高齢者の助け合い	みんな館にて	サロンを利用して	高齢者同士で助け合う	0	Δ	0	3

No.	分 野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
	青少年の健全	○学童保育の体制を整え	〇七夕会	○児童球技大会	○高齢者から子どもへの伝統	●児童球技大会
	育が年の健主	る	○子ども毛やり、ふ	○山春通学合宿	行事の継承	●パトロール
	月双	○子育てを地域でサポー	え吹き	○フルーツコンサ ー	○子どもへの読み聞かせ	●サロンと学童
	(目標)	トするようなシステム	(おくんちでの)	F	(高齢者→子ども)	○フルーツコンサート
7	「笑顔で元気に	を検討する	○道路愛護時の子ど	○子ども会指導者懇	○コミュニティセンターでサ	
	あいさつできる	○公園の整備など子ども	もの清掃活動	親会	ロンと学童	
	子どもづくり」	の遊び場づくりを推進	○賀茂神社の相撲大	○卒業生を送る会		
	子ともうくり」	する	会	○学童下校時安全パ		
				トロール		

区分	自治協議会動案	どこで	なにを	どうする		だれが		N7
四 为	日佰励硪云剉杂		なにと	2) 9 3	自治協	団体	行 政	(順位)
新規·継続	児童球技大会	自治協議会	球技	小学校体育館で実施	◎(教育	$\overline{}$	^	1
村 万兄 杯 杯	九里以汉人云	日日防戦云	(ドッチボール)	小子仪 件 月 昭	文化部)	O	Δ	1
新規・継続	パトロール	自治協議会	車を利用したパトロ	地域のパトロール	◎(安全		>	2
材1万兄 不区的门	// - //	日佰励硪云	ール	地域のハトロール	防災)	O	\triangle	2
新規·継続	サロンと学童	みんな館	サロンを利用して	子どもの集まり場を	6	0		3
村 天兄 * 朴丕 朴元	ソロノC子里	かんは問	リロンを利用して	作る	0	(学校)		ა

分野 No.	分 野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
	用大井日参雨	○男女共同参画社会の推		○女性の会	○女性部学習会	●女性部学習会
	男女共同参画社会の推進	進を行なう			○男の料理教室	●男の料理教室
	(目標)				○地区民へ講演等での啓発活	●視察研修
8					活動	
	「女性が活躍し				○井戸端会議	
	男女が共に夢を				○視察研修	
	育むまちづくり」					

- 28 -	区分	自治協議会動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ
	<u> </u>			なにを	2990	自治協	団 体	行 政	(順位)
	新規·継続	女性部学習会	自治協議会	講話	みんな館で講師を招	©	○(総務地	^	1
	村 乃兄 下 不 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下	义任即子自云	日任助戦云	百円 - 百白	聘して啓発の実施	0	域振興)	\triangle	1
	新規·継続	男の料理教室	自治協議会	料理教室開催	地域の料理家を招聘	©		^	2
	村 乃兄 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下	ガツ科廷教主	日任助戦云	(年間計画)	しみんな館を活用	0		\triangle	2
	新規·継続	視察研修	自治協議会	視察	近隣地区の取り組み	©		<	3
			日日助戦云	1元 宗 	を学ぶ	9		\triangle	J

No.	分 野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
	地域文化の継	○昔から伝承されてきた	○しめ縄づくり	○袋野隧道探検	○歴史マップづくり	●しめ縄づくり
	水及び創出に	伝統や文化を受け継い	○夏祭り (よど)	○文化部活動	○地域資源の把握と情報発信	●地域資源の把握と情報発信
		でいく	○堂こもり		○歴史文化の伝承(子どもへ)	●歴史マップづくり
	関すること	○豊富な地域資源を活用	○鬼火たき			
9	(目標)	する				
	「地域の歴史と	○地域の歴史や文化を受				
	伝統を活かした	け継いでいく人材を育 てる				
	まちづくり」					

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ
△ 万	日佰励硪云伯男采		なにど	2793	自治協	団 体	行 政	(順位)
新規·継続	伝統文化の継承	自治協議会	しめ縄づくり	地域の達人を招いて	0	0	^	1
(子どもへの)		日11 励成云		正月前に実施	(教育文化部)	(行政区)		1
新規·継続	地域資源の把握	自治協議会	地域資源マップづく	地域資源の把握を行			^	2
村 万兄 * 朴丛形化	心以其冰少忙准	日日助戦云	ŋ	い情報を発信する	(教育文化部)	O	\triangle	2
新規・継続	歴史マップづくり	自治協議会	地域資源の中から選	小学生を対象に地域	©	<u> </u>		3
	正文マンノンへり	日1日 伽成云	択して	の歴史人で実施する	(教育文化部)	O		J

分 野 No.	分 野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
	<i>-</i>	○地域が一体となって取			○盆踊り大会の復活	●地産地消の直売所開設
	コミュニティ	り組むことができるイ			○地産地消の直売所開設	●コミュニティバスの自治協
	ビジネス等	ベントの推進を行なう			○コミュニティバスの自治協	議会自主運営
10	(D 4=)	○農協旧選果場を活用し			議会自主運営	●野外コンサート
	(目標) 「地域資源を活	た事業の展開を行なう			○野外コンサート	
	かすまちづく	○大春トリムセンターを				
	b b	活用した地域おこしを				
30 -	9]	行う				

ET /\	卢 沙劫关入江利 <i>安</i>	18 > -	ナンファナ	ドミナフ			いつ	
区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	自治協	団 体	行 政	(順位)
新規·継続	地産地消の直売所開設	自治協議会	販売所の開設	JA施設を活用	(総務・地域振興)	0	Δ	1
\$1.10 ₹	コミュニティバスの自	点沙切类 人	各種活用できるコミ	国の補助事業等の活	0			0
新規·継続	治協議会自主運営	自治協議会	ュニティバスの運行	用を検討	(総務・地域振興)	O	O	2
新規・継続	野外コンサート	自治協議会	コンサート開催	トリムセンターを活	©	0	^	3
7717元 补色形儿	(盆踊り)		(盆踊り)	用して実施	(総務・地域振興)	9	\triangle	J

No.	分 野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
	①地域振興、	○自治協議会の活動をさ	○清掃活動	○自治協議会の講演	○山春まつり	●山春校区の歴史の勉強会
	一地以派共、 コミュニテ	らに PR し、住民の認知	(道路愛護の折、子	会等	○山春地区の文化財探訪	●山春地区の文化財探訪
		度をたかめる	ども含めて)	○フルーツコンサー	○行政課題テーマを身近な行	●山春まつりの拡充
	ィづくり	○地域資源(歴史的資産)	○よりあいをし、交	F	政区で開催を(勉強会)	○自治協の学習講演活動
	(口+無)	のPRをもっと積極的に	通指導や健康に対	○袋野ずい道探検	○よりあいなどの集まりの場	○よりあいをし、交通指導や健
11	(目標)	行う	する話をしてもら	○さくらまつり	の充実	康に対する話をしてもらう
	「山春ができ	○地域住民が集まり、交流	う		○歴史資産を整備して巡回ル	
	た歴史をひも	できる機会を作る (増や	○彼岸ごもり		ートパンフ作成	
	とき後世につ	す)	○毛槍保存会			
•	たえよう」	○地域活動の担い手づく	○水天宮様祭			
		りのための人材育成を	○子ども相撲			
		行う				

豆八	点 沙切莱人还到 <i>安</i>	18 > -5	ナンファナ	じるナフ	だれが			いつ
区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	自治協	団 体	行 政	(順位)
新規·継続	歴史の勉強	自治協	山春の歴史を学ぶ	歴史探訪等	0	Δ	0	1
新規·継続	山春まつり	自治協	サクラまつりを拡大する	交流会	0	◎(山春クラブ)	Δ	2
新規・継続	各種講座を開設する	自治協	各種教室の定期的な	指導者は人材バンク	©		^	9
	合俚再圧で用設りる	日日協	開催	登録制度を利用する	9			3

- 31 -

	No.	分 野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
		②地域産業	○豊富な地域資源を有効	○6次産業の活性化	○道の駅を活用した	○農業の企業化 (資金・場所・	●道の駅
		育成	に活用するための取組	○工業誘致より農業	地域産業活力	組織(人材)つくり)	●農業を中心とした6次産業
		月版	をする	誘致	○農業の企業化	○農業の団地化	●農業の企業化
		(目標)	○地域の活性化に向けた		○生きがいのある農	○情報発信の強化	
		「雇用の充実	地場産業の育成に取り		業	○農業を活かした景観づくり	
	11	し安定したま	組む				
		ちづくり」	○雇用の創出を図るため、				
- 32		9.77.9]	企業誘致を行う				

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする		いつ		
上	日任励俄云伯男采		なにど	2793	自治協	団 体	行 政	(順位)
新規·継続	道の駅	校区	特産物を	生産し販売する 情報の発信	0	0	Δ	1
新規·継続	農業を中心とした6次産業	校区	農産物(果樹) 学習会をして(研修 会)	人材育成(山春校区内)	0	0	Δ	2
新規・継続	農業の企業化	校区	個人経営者を	企業化する	0	Δ	0	3

- 32 *-*

No.	分 野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
		○U ターン者や移住者を			○ライフラインを整備しての	●行政の努力
	③ 人 口 減 少・定住促進	温かく迎え交流できる			企業誘致	●空き家活用
	(目標)	場をつくる			○行政の努力	●婚活実施
	「WellCome 山	○人口減少・定住促進対策			○空き家活用	
11	春」「短期滞在	に取り組む			○婚活実施	
	型の空き家対	○空き家が増加してきた				
	策」	ことに伴う対応をする				
	JK.J	○雇用の創出を図るため、				
		企業誘致を行う				

- 33 –	ロ 八	卢沙拉 亲 人 江利 <i>安</i>	18 2 6	ナ ントァナ。	16.5.4.7		いつ		
	区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする -	自治協	団 体	行 政	(順位)
	新規•継続	行政の努力	行政	企業	誘致	Δ	0	0	1
	新規・継続	空き家	行政区	空き家情報収集	校区や行政に提供する	©	○ (行政区)	Δ	2
	新規・継続	婚活	校区 (行政区)	対象者	募集し見合い	©	○ (行政区)	Δ	3

分野 No.	分 野	課題となっている校区活動	新しく必要な活動内容	今後取り組む活動
		○コミュニティセンターの充	○事務室の拡張	○工事要望書(設計図面・見積書)
		実		
		○コミュニティビジネスの検	○山春地区の地域資源の活用	○財政基盤の充実
		討		
	その他特に必	○地域振興事業	○コミュニティバス	○企業誘致
	要があると各	地域おこし	○案内板の設置 ○定住促進	
	自治協議会が	○学童保育所対策	○地区自治協議会における子ども育成	○地域における放課後の児童の見守りを検討
	認めること			
12		○空き家・転入者対策	○空き家の実態調査	○市「空き家バンク」との連携
		○ VI V W V V V V V V V V V V V V V V V V		○勿見 <)字単子 艮 <)っよいよっ 4~31
		○組織機構の改革	○区長委嘱廃止に伴う機構改革	○役員会・運営委員会における検討
			○ふれあいセンターのあり方	
		○福祉事業の充実	○高齢者に対する福祉事業の展開	○役員会・運営委員会・老人クラブ等における検討
				○相互扶助システムの検討
		0		

- 34 -

② 分野別計画まとめ

中期 (3年~5年)、長期 (5年~10年)

No.	分 野	現在取り組んでいる校区内活動	継続	検討	新しく必要な活動	今後取り組む活動	28 年度	中期	長期	担当部署	
		○生活安全パトロール	0		○自主防災組織の育成	●自主防災組織の育成		0			
		○防災講習会	0		○各区の防災マップ作成	●消防団支援		0			
		○救急講習会	0		○通学路の安全確保(点検)	●生活安全パトロール		0			
1	防犯及び防災		•		○危険個所のチェック	○自主防災組織づくり	0			安全防災部会	
1	別近及り例交		••		(情報の共有)	○防災、救急講習会	0			, 女主例火即云	
						○自主防災連絡会議の設立		0			
					(畑・玄関・地域から)	○防犯・防災のマップづくり		0			
					○自主防災連絡会議設立	○子どもの見守り 地域組織づくり	0				
	生涯学習活動	○グラウンドゴルフ大会	0		○高齢者に対するサークル活動	●子育てと教育を進める会					
			0			フルーツコンサート	0			教育文化部会	
0		 ○さくらまつり	0		(各種教室開催)	●通学合宿	0				
2			•		○地域間・世代間交流			0		健康福祉部会	
					○知恵や知識の活用の場づくり	 ○グラウンドゴルフ大会	0				
					○リーダー育成・発掘	○さくらまつり	0			総務·地域振興部会	
		○全校区一斉の道路河川愛護	0		○将来の為に桜を植える	●全校区一斉道路河川愛護	0				
	環境及び景観の				○ゴミの不法投棄防止巡回活動	_ ●道路に花を植える (サルビアロードみたいに)		0			
3	保全					●水辺の清掃、きれいな小川の再生	0				
						○集落内の交通安全看板設置		0		安全防災部会	
						●不法投棄防止巡回活動		0		女主则火叩云	
		○人権講演会	0		○人権学習(区長会・各部会)	●人権講演会	0				
4	人権教育・啓発				○人権の花の栽培	●人権学習(区長会・各部会)	0			教育文化部会	
						●人権の花の栽培	0				
		〇民生児童委員・福祉委員活動	0		○コミュニティバスの運行	●コミュニティバスの運行		0			
5	福祉及び健康増	○福祉大会の開催	0		○弁当配食サービス	●一人暮らし高齢者交流会	0				
-	進				○一人暮らし高齢者交流会	●買い物代行 		0		健康福祉部会	
					○買い物代行	○子どもと高齢者の交流		0		() () () () () () () () () () () () () (

္ဘ် ၂

				○子どもと高齢者の交流	○一人暮らし家庭のマップづくり	0		
				○一人暮らし家庭のマップづく		0		
			•	9		*		
		○福祉のつどい	0	○洋式トイレを増やすべきだ	●福祉のつどい	0		
		○高齢者グランドゴルフ大会	0	○高齢者向けの講座開設	●気軽に立ち寄れるサロン作り		0	
	言訟老祭の生を	○健康短礼郊今研修今	0	○買い物支援 (車での送迎)	●高齢者同士の助け合い		0	
6	高齢者等の生き がい	○高齢者料理教室		○高齢者同士で助け合い活動				健康福祉部会
	7,70	○ひとりぐらし高齢者の方の昼会合	0	(自分の特技を生かす)				
				○気軽に高齢者の方が立ち寄れるサロンづくり		-		
		○児童球技大会	0	○高齢者から子どもへの伝統行	●児童球技大会	0		教育文化部会
		○山春通学合宿	0	事の継承	●パトロール	0		安全防災部会
	青少年の健全育	○フルーツコンサート	0	○子どもへの読み聞かせ	●サロンと学童	0		
7	成	○子ども会指導者懇親会	0		○フルーツコンサート	•	0	#1 #2 1.11 #19 A
		○卒業生を送る会	0	○コミュニティセンターでサロ				教育文化部会
		○学童下校時安全パトロール	0	ンと学童		-		
		○女性の会	0	○女性部学習会	●女性部学習会	0		総務・地域振興部会
	用去共同参加公			○男の料理教室	●男の料理教室		0	健康福祉部会
8	男女共同参画社 会の推進			○地区民へ講演等での啓発活動	●視察研修		0	
	五公正定			○井戸端会議				
				○視察研修			0	
	地域文化の継承	○袋野隧道探検	0	○歴史マップづくり	●しめ縄づくり	0		総務・地域振興部会
9	及び創出	○文化部活動		○ ○地域資源の把握と情報発信	●地域資源の把握と情報発信		0	教育文化部会
				○歴史文化の伝承 (子どもへ)	●歴史マップづくり		0	21177412812
				○盆踊り大会の復活	●地産地消の直売所開設 		0	
10	コミュニティビ ジネス等地域経			○地産地消の直売所開設	●コミュニティバスの自治協議会自主運 営		0	
10	グイク守地以社営			○コミュニティバスの自治協議 会自主運営	●野外コンサート (盆おどり)		0	松伤 地域派典印云
				○野外コンサート	-	-		
	地域	○自治協議会の講演会等	0	○山春まつり	●山春校区の歴史の勉強会		0	
	課題 ①地域振	○フルーツコンサート	0	○山春地区の文化財探訪	●山春地区の文化財探訪		0	
11	の解し興、コミ		0	○行政課題テーマを身近な行政	●山春まつりの拡充	0		※務・地域振興部会
	決、ユニティ	○サクラまつり	0	区で開催を(勉強会)	 ○自治協の学習講演活動		0	
	地域 づくり			○よりあいなどの集まりの場の	○よりあいをし、交通指導や健康に対す	-	0	

- 36 -

		長興				充実	る話をしてもらう			
	佳	及び主民				○歴史資産を整備して巡回ルー トパンフ作成				
	3	を流		○道の駅を活用した地域産業活力	0	○農業の企業化(資金・場所・	●道の駅		0	
			② 地 域	○農業の企業化	0	組織(人材)つくり)	●農業を中心とした6次産業		0	Ì
			産業	○生きがいのある農業	0	○農業の団地化	●農業の企業化		0	総務・地域振興部会
			育成			○情報発信の強化				
						○農業を活かした景観づくり				
						○ライフラインを整備しての企	1		0	
			③人口減			業誘致	●空き家活用		0	
			少・定住			○行政の努力	●婚活実施		0	総務・地域振興部会
			促進			○空き家活用				.,
						○婚活実施				
						○コミュニティセンターの充実	○事務室の拡張○工事要望書(設計図面・見積書)	0		総務·地域振興部会
						○コミュニティビジネスの検討	○コミュニティビジネスの検討 財政基盤の充実		0	総務·地域振興部会
ا	4	その他	特に必要			○地域振興事業 地域おこし	○地域振興事業 地域おこし ○コミュニティバス 案内板の設置		0	総務・地域振興部会
1 1	12 カ	がある	と認める			○学童保育所対策	○放課後の児童の見守りを検討		0	教育文化部会
	₹	もの	1			○空き家・転入者対策	○定住促進 ○空き家・転入者対策 ○市「空き家バンク」との連携		0	総務·地域振興部会
						○組織機構の改革	○区長委嘱廃止に伴う機構改革 ○役員会・運営委員会における検討	0		運営委員会
						○福祉事業の充実	○相互扶助システムの検討○ふれあいセンターのあり方	0		運営委員会

うきは市『地域計画』



うきは市地区自治協議会 うきは市役所市民協働推進課

平成28年6月